

令和2年

葵区の交通事故発生状況



静岡中央警察署
交通安全協会静岡中央地区支部

凡例

この統計表に用いている用語の意味等は次のとおりです。

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路上において、車両、路面電車、列車(軌道車)の交通によって起こされた死亡又は負傷を伴った事故(人身事故)をいう。
 - 2 「死亡」とは、交通事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。
 - 3 「幼児・園児事故」「小学生事故」「中学生事故」「高校生事故」「高齢者事故」欄は、幼児・園児、小学生、中学生、高校生、高齢者(65歳以上)が第1、第2及び第3以下の当事者(同乗者を含む)となった人身事故件数と、その(幼児・園児、小学生、中学生、高校生、高齢者)死傷者数である。
 - 4 「歩行者事故」「自転車事故」欄は、歩行者及び自転車が第1、第2及び第3以下の当事者となった人身事故件数と、その(歩行者、自転車)死傷者数である。
 - 5 「二輪車事故」欄は、道路交通法上の自動二輪車及び原動機付自転車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である。
 - 6 「高齢運転者事故」「若者起因事故」「初心者事故」欄は、各当事者が原動機付自転車以上の車両を運転し、第1当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である。なお「若者」とは16歳～29歳、「高齢者」とは65歳以上、「初心者」とは16歳以上で免許所得1年未満の者をいう。
 - 7 「無免許事故」欄は、原動機付自転車以上の車両が第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である。
 - 8 「飲酒事故」欄は、自転車以上の車両を酒酔い又は酒気帯び状態で運転中の者が、第1当事者となった人身事故件数とこの事故から生じた全死傷者数である。
 - 9 「交差点事故」欄は、交差点内(交差点付近を含まない)で発生した人身事故件数とこの事故から生じた全死傷者数である。
- ※ 同種のものの相互の事故は、件数を1とした(例えば二輪車対二輪車事故を1件)

目次

1 静岡市の交通事故	3 葵区の交通事故発生状況
(1) 発生状況……………1	人身・死亡事故発生状況……………4
(2) 過去10年間の推移……………1	幼児・園児事故……………5
(3) 月別……………1	小学生事故……………5
(4) 曜日別……………2	中学生事故……………6
(5) 時間別……………2	高校生事故……………7
(6) どんな事故が起きているか……………2	高齢者事故……………8
2 静岡市の各種事故	歩行者事故……………9
各種事故の全体に占める構成率……………3	自転車事故……………10
	二輪車事故……………11

1 静岡市の交通事故

(1) 発生状況

区分	静岡県	静岡市	葵区		駿河区		清水区	
			件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率
件数 (増減数)	20,667 (-4,435)	3,592 (-802)	1,225 (-236)	34.1%	1,293 (-247)	36.0%	1,074 (-319)	29.9%
死者 (増減数)	108 (7)	18 (1)	3 (-3)	16.7%	6 (0)	33.3%	9 (4)	50.0%
負傷者 (増減数)	26,360 (-6,131)	4,280 (-1,029)	1,460 (-286)	34.1%	1,555 (-336)	36.3%	1,265 (-407)	29.6%

(2) 過去10年間の推移

区分		平成								令和	
		23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
静岡市	件数	6,801	6,726	6,514	6,088	5,717	5,537	5,379	5,049	4,394	3,592
	死者	31	31	29	14	30	21	20	13	17	18
	負傷者	8,226	8,266	7,975	7,363	7,075	6,851	6,546	6,158	5,309	4,280
葵区	件数	2,408	2,302	2,296	2,108	2,036	1,883	1,716	1,711	1,461	1,225
	死者	14	8	13	6	14	7	10	2	6	3
	負傷者	2,878	2,779	2,761	2,520	2,504	2,282	2,052	2,058	1,746	1,460
駿河区	件数	2,215	2,282	2,186	2,082	1,970	1,849	1,937	1,768	1,540	1,293
	死者	5	14	7	3	8	6	4	7	6	6
	負傷者	2,668	2,793	2,675	2,572	2,454	2,302	2,368	2,149	1,891	1,555
清水区	件数	2,178	2,142	2,032	1,898	1,711	1,805	1,726	1,570	1,393	1,074
	死者	12	9	9	5	8	8	6	4	5	9
	負傷者	2,680	2,694	2,539	2,271	2,117	2,267	2,126	1,951	1,672	1,265

(3) 月別

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
静岡市	347	287	313	230	232	277	305	289	295	341	328	348	3,592
葵区	118	101	109	68	89	100	108	99	98	118	105	112	1,225
駿河区	128	100	114	84	81	102	115	103	99	122	126	119	1,293
清水区	101	86	90	78	62	75	82	87	98	101	97	117	1,074

(4) 曜日別

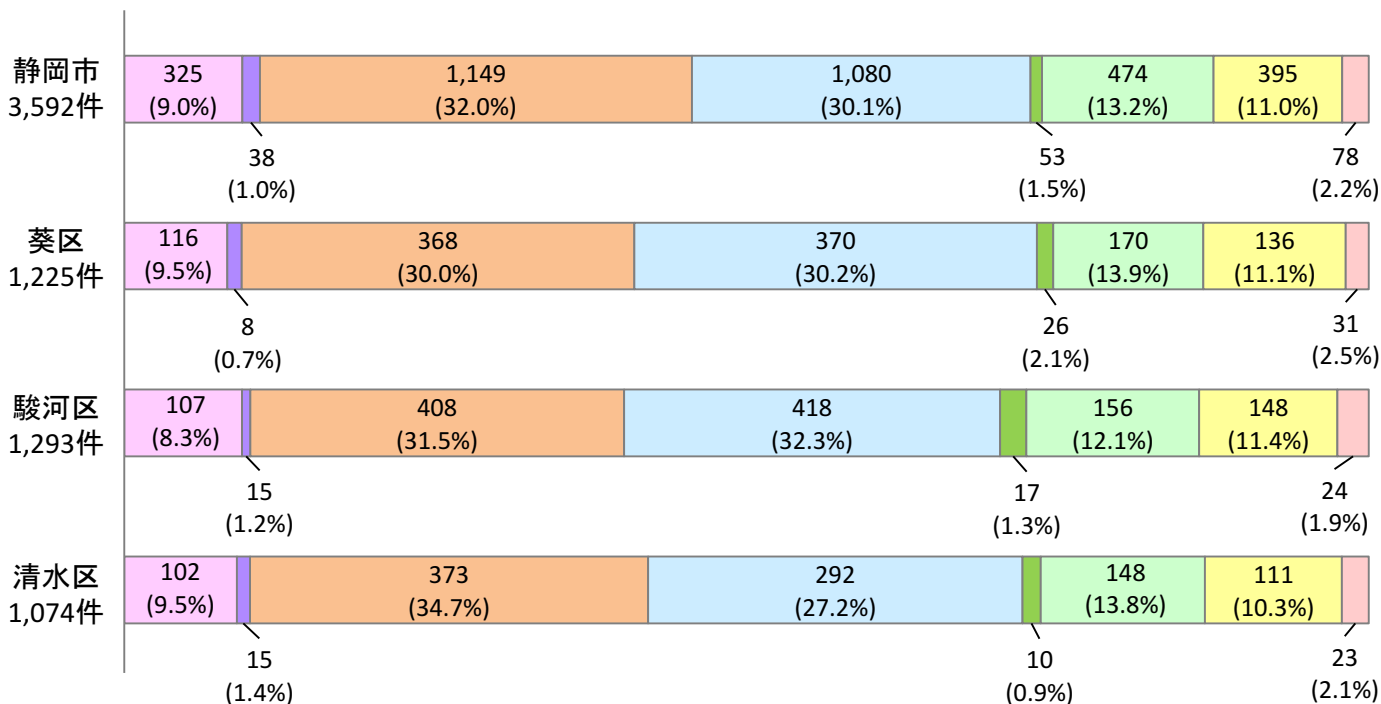
区 分		日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	静岡市	298	562	529	523	553	656	471	3,592
	葵 区	105	204	184	189	172	212	159	1,225
	駿 河 区	113	186	200	170	203	241	180	1,293
	清 水 区	80	172	145	164	178	203	132	1,074

(5) 時間別

区 分		0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	静岡市	28	13	38	376	576	494	402	440	553	430	160	82	3,592
	葵 区	11	5	22	112	196	183	146	144	191	143	44	28	1,225
	駿 河 区	7	5	8	119	220	176	149	162	179	174	69	25	1,293
	清 水 区	10	3	8	145	160	135	107	134	183	113	47	29	1,074

(6) どんな事故が起きているか(件数)

■ 人対車両 ■ 正面衝突 ■ 追突 ■ 出合い頭 ■ 追越等 ■ 右左折 ■ 車両相互その他 ■ 車両単独



2 静岡市の各種事故

各種事故の全体に占める構成率

各種事故		静岡県 20,667件	静岡市 3,592件											
			葵区 1,225件				駿河区 1,293件				清水区 1,074件			
			件数		構成率		前年比		構成率		前年比		構成率	
1	死亡事故	105	18	0.5	1	3	0.2	-3	6	0.5		9	0.8	4
2	幼児・園児	440	68	1.9	-9	23	1.9	-4	27	2.1	-10	18	1.7	5
3	小学生	625	77	2.1	-58	24	2.0	-26	33	2.6	-20	20	1.9	-12
4	中学生	374	73	2.0	5	26	2.1	2	29	2.2	3	18	1.7	
5	高校生	976	153	4.3	-44	68	5.6	-12	45	3.5	-21	40	3.7	-11
6	高齢者	7,411	1,328	37.0	-293	489	39.9	-84	427	33.0	-108	412	38.4	-101
7	高齢ドライバー	4,829	823	22.9	-164	306	25.0	-50	262	20.3	-68	255	23.7	-46
8	歩行者	1,679	331	9.2	-75	117	9.6	-31	108	8.4	-26	106	9.9	-18
9	自転車	3,015	868	24.2	-162	320	26.1	-59	348	26.9	-43	200	18.6	-60
10	原付車	1,271	360	10.0	-143	141	11.5	-36	120	9.3	-56	99	9.2	-51
11	自二車	1,153	256	7.1	-51	84	6.9	-24	85	6.6	-24	87	8.1	-3
12	若者起因	4,279	660	18.4	-183	204	16.7	-51	247	19.1	-66	209	19.5	-66
13	初心者	755	99	2.8	-41	28	2.3	-15	42	3.2	-13	29	2.7	-13
14	無免許	60	14	0.4	12	6	0.5	6	6	0.5	5	2	0.2	1
15	飲酒	76	8	0.2	-1	4	0.3	-1	4	0.3				
16	交差点	8,250	1,577	43.9	-277	557	45.5	-59	553	42.8	-134	467	43.5	-84

3 葵区の交通事故発生状況

人身・死亡事故発生状況

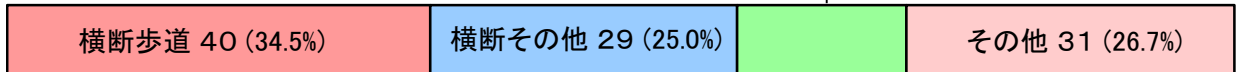
(1) 発生状況

件数	死者		負傷者	
	前年比	前年比	前年比	前年比
1,225	3	1,460		
-236	-3	-286		

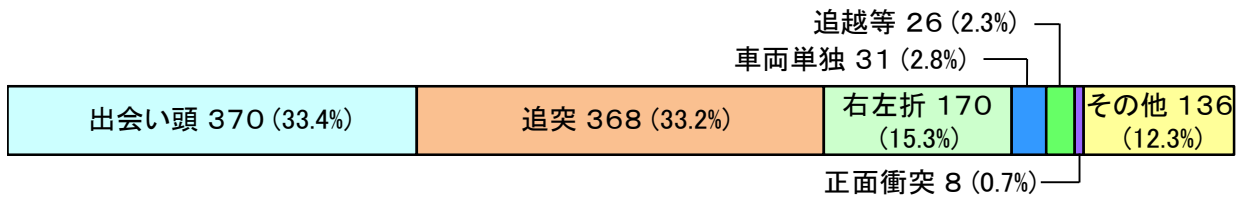


(2) どんな事故が起きているか

人対車両
116件



車両相互
単独
1109件



(3) 死亡事故発生状況

高齢死者 ※道路交通法の表記に合わせて表示してあります

番号	発生日時	発生場所	形態	死者	状況
1	9月下旬 2:00頃 (雨)	羽鳥本町 国道362号	自二(単独) 標識柱に衝突	50歳代 男性	
2	12月上旬 17:00頃 (晴)	古庄 主要地方道 山脇大谷線	普乗×歩行者 普乗と横断歩行者が衝突	80歳代 男性	
3	12月上旬 6:00頃 (曇)	千代 国道1号 静岡バイパス	自二×大貨 自二が大貨に衝突	60歳代 男性	

～交通事故防止のポイント～



**ドライバー
の皆さん!**

- ・横断歩道での歩行者優先
- ・油断せず前を良く見よう
- ・早めのライトオン!



**歩行者
の皆さん!**

- ・道路の横断は横断歩道で
- ・斜め横断はやめましょう
- ・夜間は反射材の着用を!



**二輪車
の皆さん!**

- ・ヘルメットを正しく着用
- ・カーブ手前で減速
- ・プロテクターの活用

幼児・園児事故

幼児・園児が関係した人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死傷者数である

は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

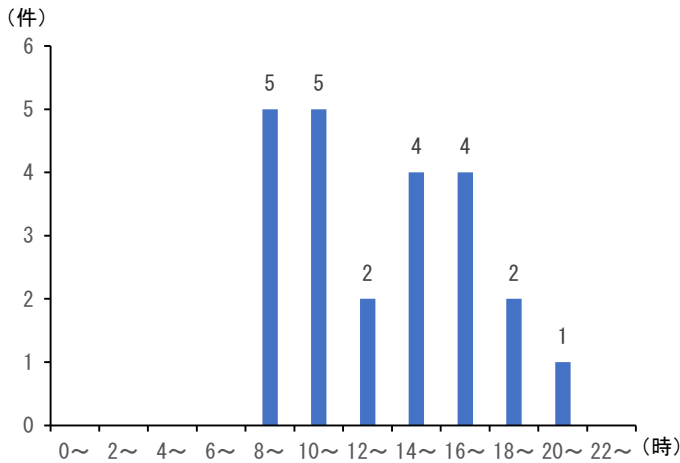
(1) 発生状況

区分	幼児		園児		合計	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
件数	9	-5	14	1	23	-4
死者	0	0	0	0	0	0
負傷者	9	-8	16	0	25	-8

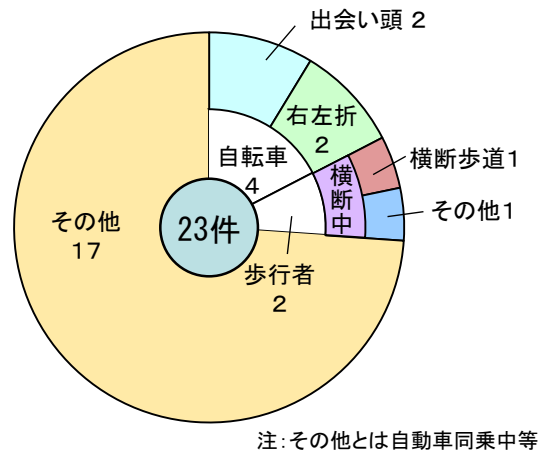
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	2	2	1		1	3	1	5	1	2	2	3	23
死者													
負傷者	3	2	1		1	3	1	5	1	2	2	4	25

(3) 時間別



(4) どんな事故が起きているか



小学生事故

小学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死傷者数である

は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

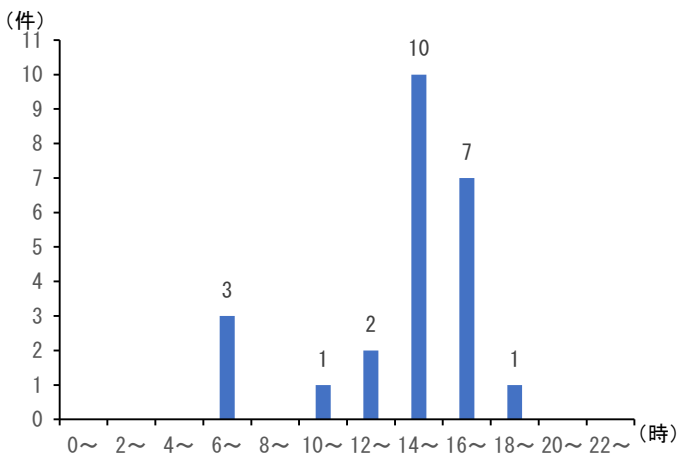
(1) 発生状況

区分	小学生	
	前年比	前年比
件数	24	-26
死者	0	0
負傷者	27	-27

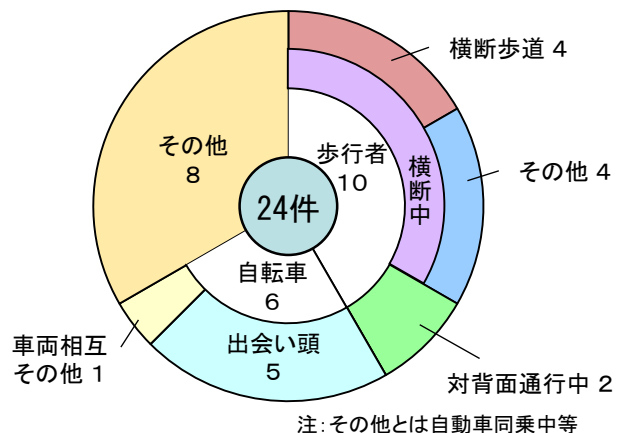
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	3	1			2	3	2	4	2	3	2	2	24
死者													
負傷者	3	1			3	3	2	6	2	3	2	2	27

(3) 時間別



(4) どんな事故が起きているか



中学生事故

中学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死傷者数である

■ は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

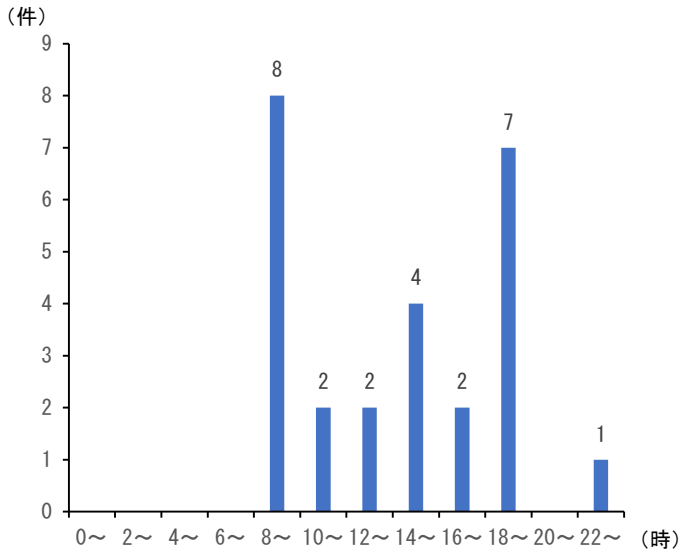
(1) 発生状況

区 分	中学生	
	件数	前年比
件 数	26	2
死 者	0	0
負傷者	24	3

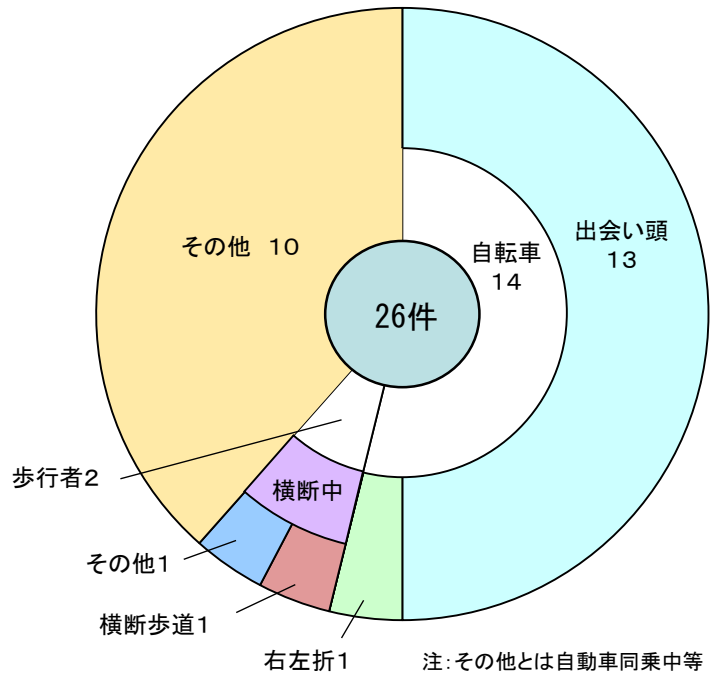
(2) 月別

区 分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	
件 数	1		3	3		2	6	5				2	4	26
死 者														
負傷者	1		3	3		2	6	4				1	4	24

(3) 時間別



(4) どんな事故が起きているか



(5) どんな違反で事故が起きているか

区 分		当事者数
自 転 車	指 定 場 所 一 時 不 停 止	5
	交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反	2
	安 全 不 確 認	3
	違 反 な し	4
歩 行 者	飛 び 出 し	1
	違 反 な し	1
合 計		16

高校生事故

高校生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死傷者数である

は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

(1) 発生状況

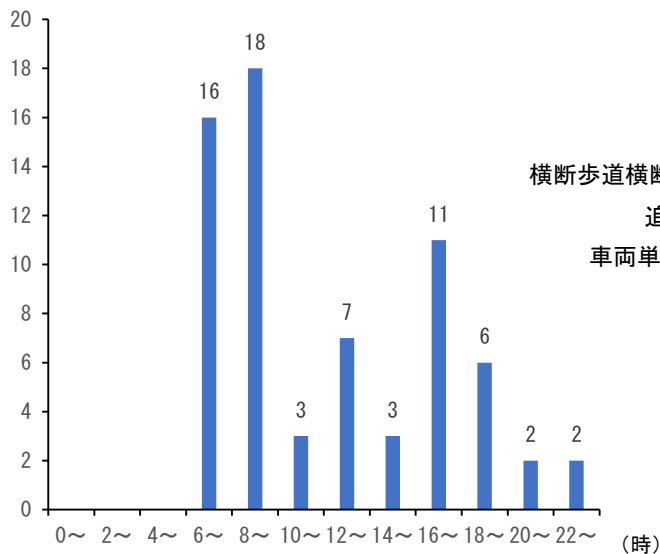
区 分	高校生	
	件数	前年比
件 数	68	-12
死 者	0	-1
負傷者	58	-13

(2) 月別

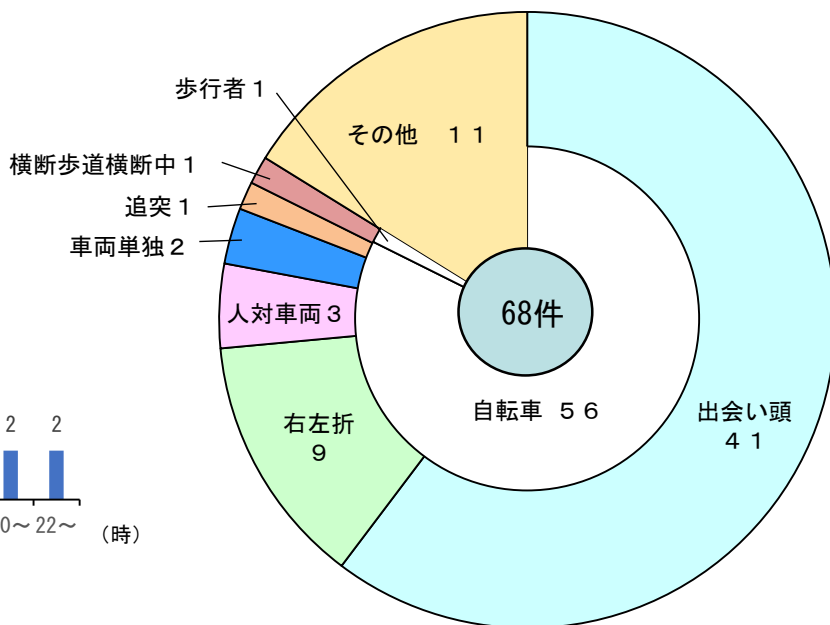
区 分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件 数	8	5	1	4	2	9	7	6	6	5	5	10	68
死 者													
負傷者	8	3	1	3	2	7	6	6	4	4	4	10	58

(3) 時間別

(件)



(4) どんな事故が起きているか



(5) どんな違反で事故が起きているか

注: その他とは自動車同乗中等

区 分		当事者数
自 転 車	指 定 場 所 一 時 不 停 止	13
	信 号 無 視	2
	交 差 点 安 全 進 行 義 務 違 反	6
	前 方 不 注 視	2
	安 全 不 確 認	9
	動 静 不 注 視	3
	違 反 な し	22
歩行者	違 反 な し	1
合 計		58

高齢者事故

※1 高齢者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死傷者数である
 ※2 高齢運転者が原付以上の車両を運転し第1当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた全死傷者数である
 ■ は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

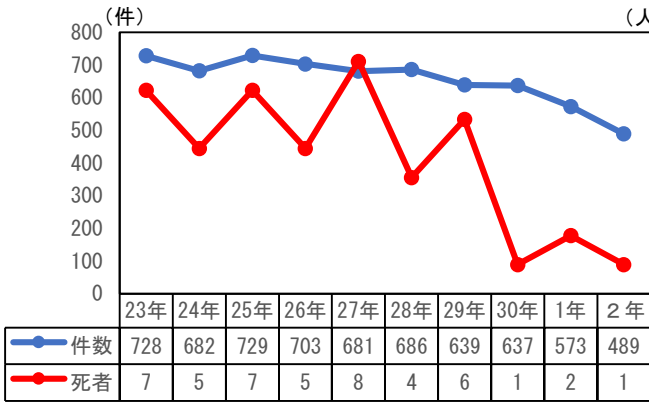
(1) 発生状況

区 分	高齢者※1		高齢ドライバー※2	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	489	-84	306	-50
死者	1	-1	0	-1
負傷者	302	-27	355	-46

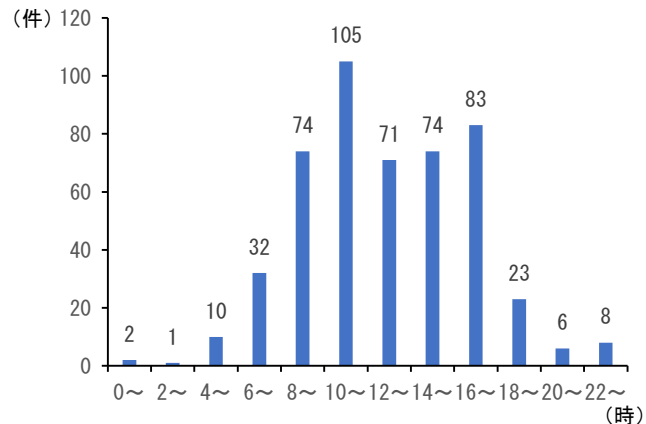
(3) 月別

区 分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	45	42	48	29	30	42	34	43	39	51	42	44	489
死者												1	1
負傷者	25	28	31	19	23	22	21	23	29	25	24	32	302

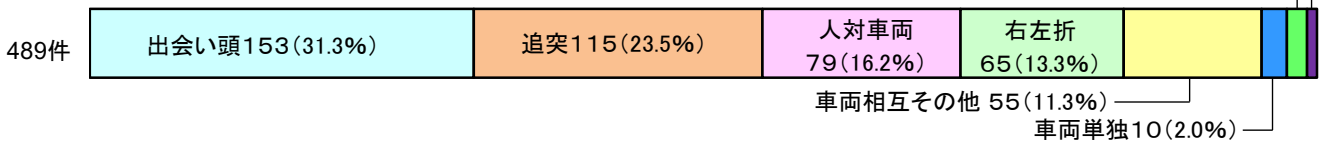
(2) 過去10年間の推移



(4) 時間別

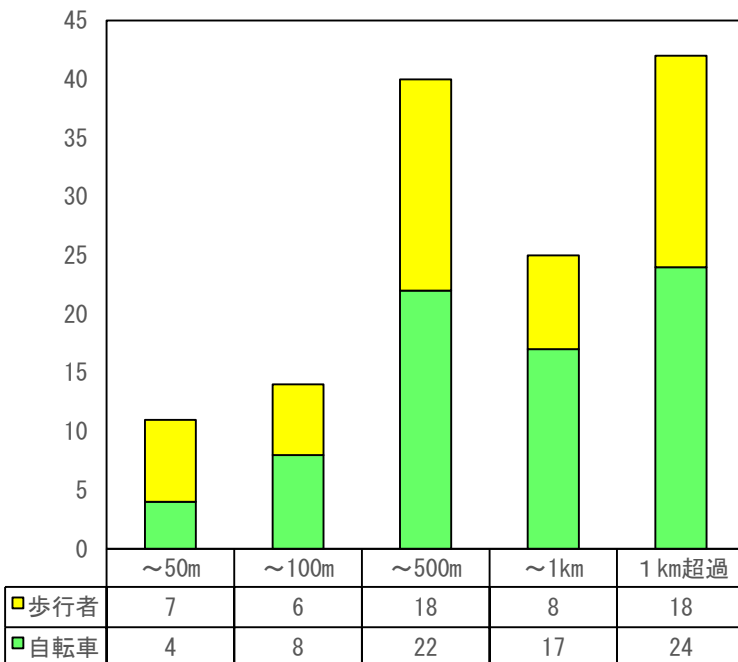


(5) どんな事故が起きているか



(6) 自宅からの距離

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



(調査不能1)

(7) 高齢ドライバーの違反別

(第1当事者が高齢者)

区 分	件 数
信号無視	8
右左折違反	2
優先通行妨害等	1
交差点安全進行義務違反	53
歩行者妨害等	17
徐行場所違反	3
指定場所一時不停止等	11
義安	
務全	
違運	
反転	
運転操作	21
漫然運転	19
脇見運転	28
動静不注視	26
安全不確認	106
その他の	11
合計	306

歩行者事故

歩行者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死傷者数である

は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

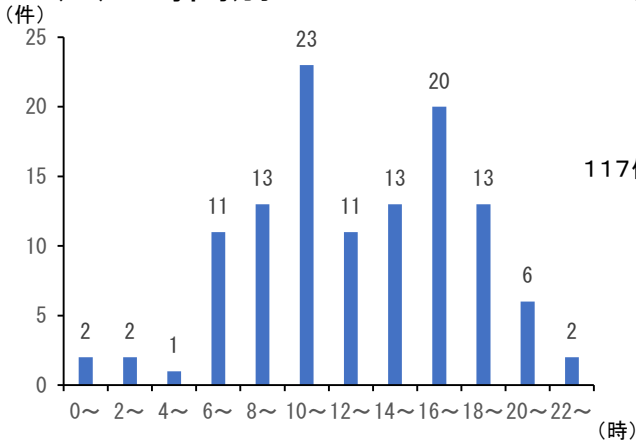
(1) 発生状況

区分	歩行者	
	件数	前年比
件数	117	-31
死者	1	-1
負傷者	119	-26

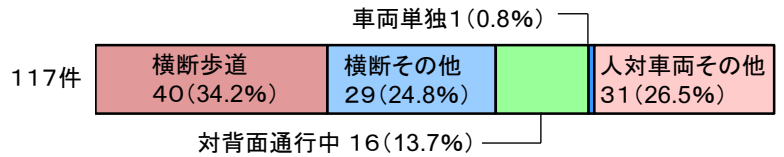
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	12	15	11	5	5	6	11	4	8	11	16	13	117
死者												1	1
負傷者	12	16	11	5	5	6	11	4	8	11	17	13	119

(3) 時間別



(4) どんな事故が起きているか



反射材をつけましょう！

夕暮れ時から夜間にかけての交通事故は、重大事故へとつながります。

暗くなり始めたら、早めに自分の姿を見つけてもらうために、反射材用品を利用しましょう！

夜、車の運転者から歩行者が見える距離



反射材の見え方



自転車事故

自転車に関係した人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死傷者数である

■ は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

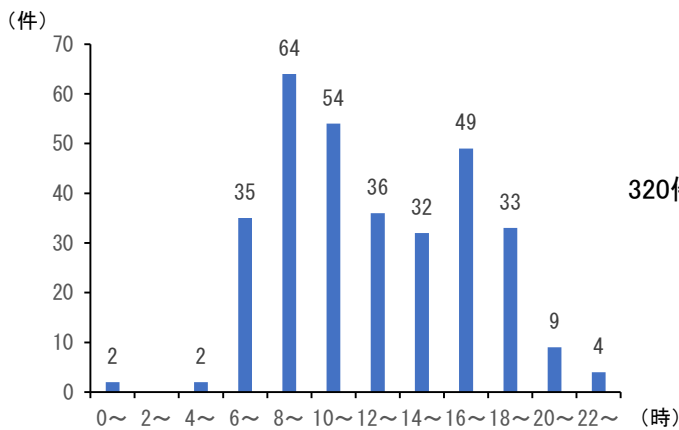
(1) 発生状況

区分	自転車	
	件数	前年比
件数	320	-59
死者	0	-2
負傷者	311	-45

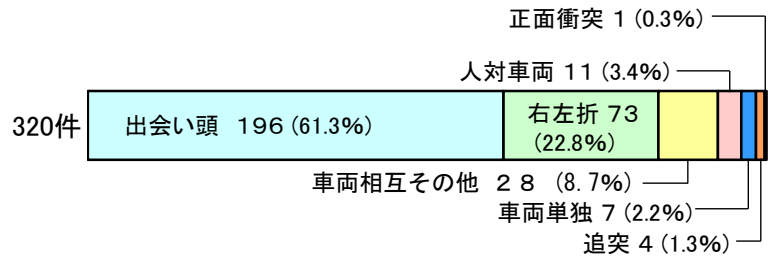
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	30	23	29	17	22	29	23	23	23	38	33	30	320
死者													
負傷者	29	23	29	17	19	28	24	23	23	37	31	28	311

(3) 時間別



(4) どんな事故が起きているか



(5) 自転車側の違反(第1当事者)

区分	件数	構成率 (%)
一時不停止等	21	32.8
安全不確認	15	23.4
信号無視	9	14.1
脇見運転	5	7.8
交差点安全進行義務違反	3	4.7
運転操作不適	3	4.7
その他	8	12.5
合計	64	100.0

守ろう!
自転車
安全利用五則



1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用



二輪車事故

道路交通法上の自動二輪車及び原付自転車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた全死傷者数である

■は数値が高い事故や、目立つ事故などを記したものである

(1) 発生状況

区分	自動二輪車		原付車	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	84	-24	141	-36
死者	2	1	0	0
負傷者	93	-24	148	-39

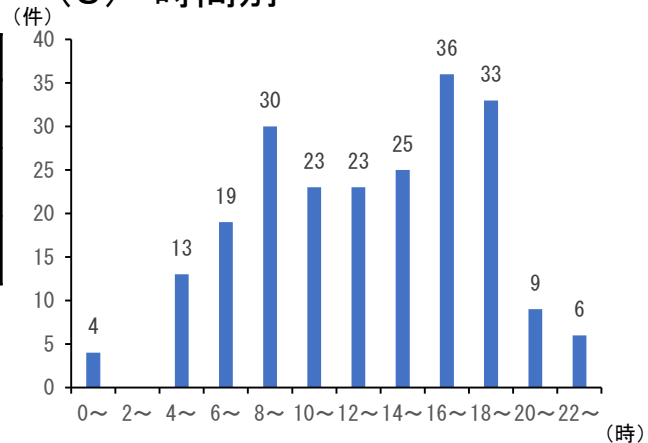
二輪車	
件数	前年比
221	-60
2	1
233	-67

※自二車と原付車が衝突する交通事故が発生しているため、二輪車事故は自二車と原付車の合計にはならない

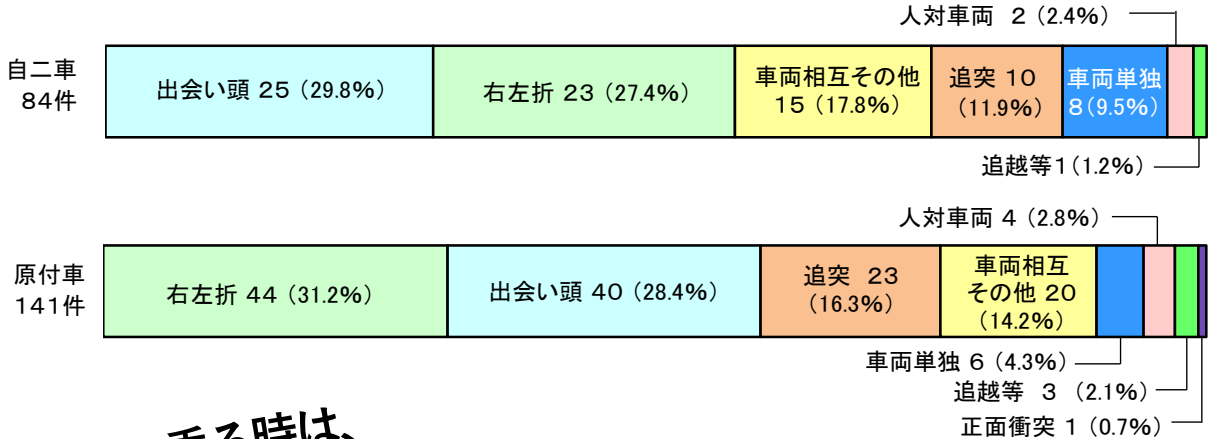
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	18	18	18	20	19	21	18	18	10	20	17	24	221
死者									1			1	2
負傷者	20	18	19	20	21	22	19	18	10	21	19	26	233

(3) 時間別



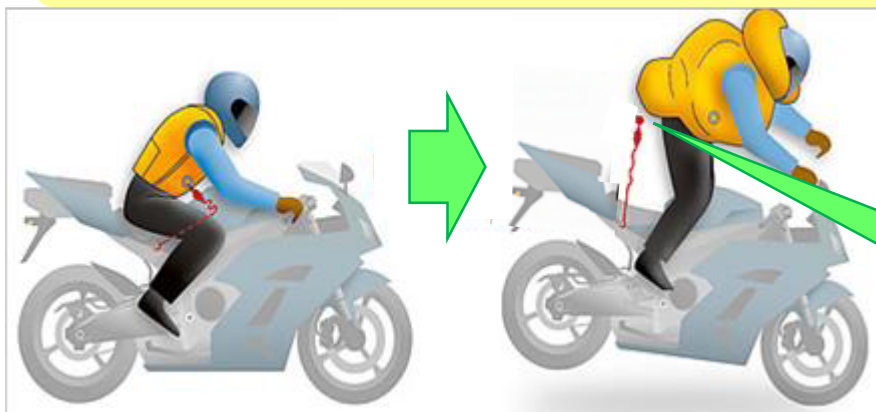
(4) どんな事故が起きているか



二輪車に乗る時は、

プロテクター や エアースタックジャケット

を着用しましょう！



二輪車と体が離れると、エアースタックが作動します。